

2017年2月15日



ワールドカップバレーボール女子仙台大会



楽天イーグルスボランティア

地域とスポーツをつなぐ

～ スポーツボランティアの今と未来

仙台管内体育協会連絡協議会
第2回研修会



仙台国際ハーフマラソンボランティア

市民スポーツボランティア SV2004
泉田 和雄

本日のながれ

1. 自己紹介とSV2004について
2. みやぎのスポーツボランティア
3. スポーツとボランティアをとりまく変化
4. スポーツボランティアの可能性と未来

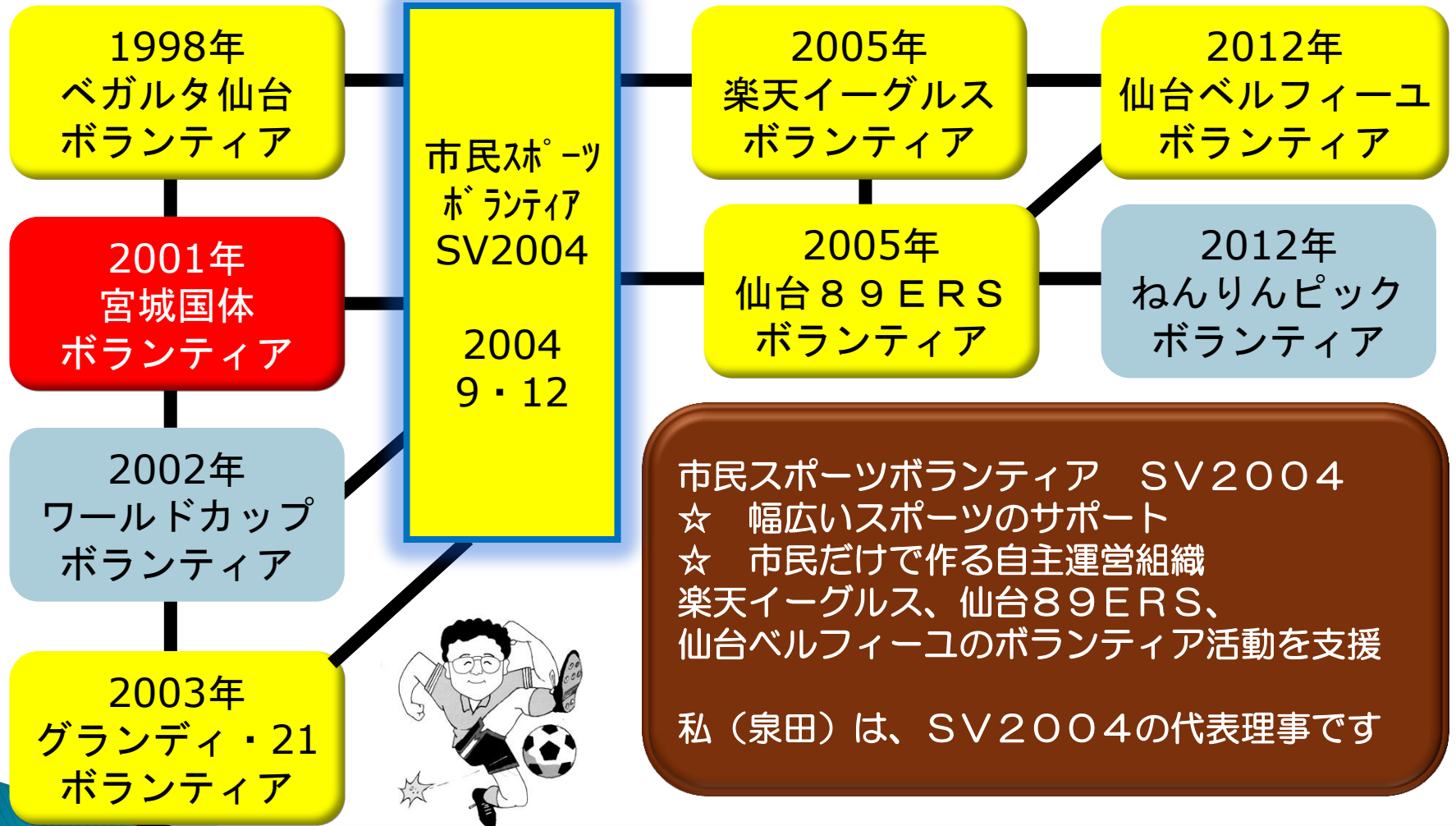
参考 スポーツボランティア運営ガイドブック

本日のポイント



スポーツボランティアは地域と
スポーツ(する・みる)をつなぐ
存在です

1. 自己紹介とSV2004について



年間を通じて1,000人以上の市民が継続して活動する日本有数の地域

1. 自己紹介とSV2004について

主な活動

- ※ スポーツイベントのボランティア活動のサポート
- ※ ボランティアの養成や、研修会の開催
- ※ スポーツボランティアネットワーク作りと交流の促進
- ※ スポーツイベントを通じたエコ活動
- ※ スポーツボランティア情報の発信や記録

サポートしている組織・イベント

楽天イーグルス（プロ野球）・仙台89ERS（プロバスケット）
・仙台ベルフィーユ（女子バレーボール）・仙台国際ハーフマラソン大会
【実績】 世界バスケットボール選手権大会・国際女子ソフトボール大会
・ねんりんピック・サッカー日本代表戦・羽生選手パレード・大相撲仙台場所
ワールドカップバレーボール大会・bj及びFリーグオールスターゲームなど

2. 宮城のスポーツボランティアについて

定義

地域におけるスポーツクラブやスポーツ団体において、報酬を目的としないで、クラブ・団体の運営や指導活動を日常的に支えたり、また、国際競技大会や地域スポーツ大会において、専門的能力や時間を進んで提供し、大会の運営を支える人のこと。

文科省委託事業「スポーツにおけるボランティア活動活性化のための調査研究」

ボランティア活動のベースは、「自発性・自主性」「公共性」「無償性」といわれますが、スポーツでは「創造性」が加わり、互いの双方向の関わりが大切です。

活動内容

イベントでは、設営から、来場者に関わるサポートのほか撤収などを行うことや、記録や情報の発信、環境（エコ）活動から、障害者対応。また、事前のマニュアル作成や活動報告のまとめまでのコーディネートをする場合もあります。

2. 宮城のスポーツボランティアについて

動機

	ボランティア活動への参加の動機						
	チーム	そのスポーツ	エコ	仲間	社会の役	地域のため	その他
89ERS	26.7	17.8	10.0	18.3	12.8	12.8	8.9
イーグルス	20.7	22.1	11.3	15.0	15.9	12.5	2.5
ベルフィーユ	26.9	19.4	7.5	19.4	10.4	14.9	1.5

【参考】ねんりんピック

スポーツ好き	地域のために	仲間	成功のため	ボランティア	その他
20.0	29.3	11.4	17.8	16.5	5.0

参加動機では、サポートするスポーツ種目やチームが好き、ということが大きいですが、年々「社会のため」「地域のため」など公共性を意識した動機ウェイトがアップしていて、必ずしも「スポーツ」、とりわけプロスポーツのみに限定し支えるという意識ではなくなっている。

2. 宮城のスポーツボランティアについて

	活動を楽しみ続けるために必要なもの									
	交流	感謝	提案	情報	感謝企画	信頼	チームワーク	研修	ボラ交流	その他
89ERS	29.7	10.0	4.9	8.6	11.4	11.9	11.9	4.3	5.4	1.9
ベルフィーユ	34.2	13.2	6.6	9.2	10.5	11.8	9.2	1.3	2.6	1.3

活動の継続のために大切なこととして「ボランティア同士の交流」がトップ、次いで「主催者からの感謝」「信頼」、「ボランティアや主催者のチームワーク」が上位をしめている。
 プロスポーツの場合、活動の回数が多いため、シーズン終了後に「ボランティア感謝の集い」を開催しているケースが多い。



2. 宮城のスポーツボランティアについて

	年代						
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70以上
89ERS	4.2	8.3	5.6	11.1	15.3	30.6	25.0
イーグルス	3.0	0.0	3.0	8.9	17.0	31.9	36.3
ベルフィーユ	3.1	9.4	3.1	21.9	21.9	18.8	21.9
ねんりんピック	9.9	19.4	3.1	6.1	9.9	30.8	20.8



現在、宮城のスポーツボランティアの主力は、定年後のシニア、ただし、単発型のスポーツイベントでは、学生や働く世代からの参加も多く、いかに継続的なボランティアとして、つなげていくか、しっかりとした仕組み作りが求められています。

2. 宮城のスポーツボランティアについて

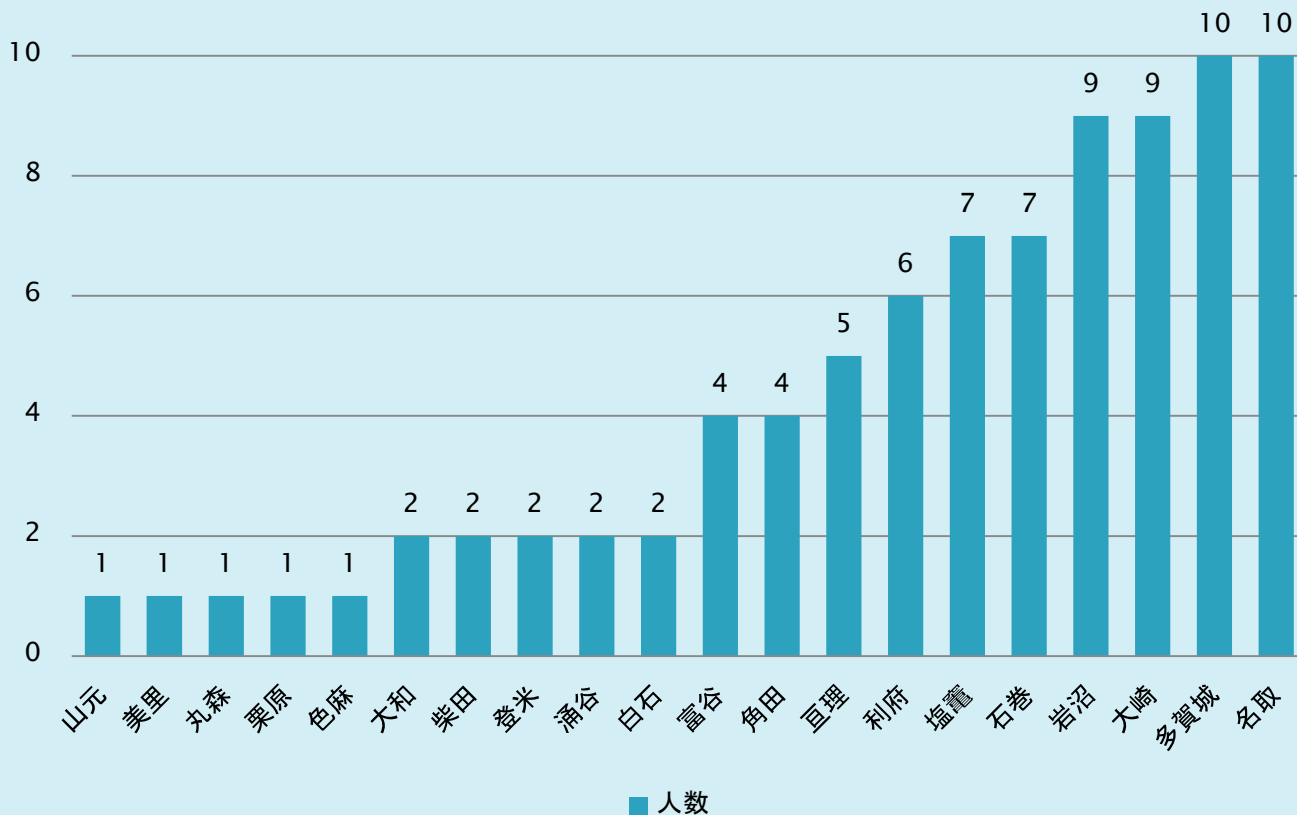
	太白	青葉	宮城野	若林	泉	岩沼
89ERS	37.5	23.6	9.7	5.6	9.7	2.8
イーグルス	19.5	12.0	22.6	8.3	17.3	4.5
ベルフィーユ	28.1	18.8	15.6	12.5	12.5	3.1
	名取	多賀城	塩釜	利府	富谷	その他
89ERS	2.8	2.8	2.8	1.4	1.4	0.0
イーグルス	3.8	2.3	3.0	2.3	2.3	2.1
ベルフィーユ	0.0	3.1	0.0	3.1	0.0	3.1

ボランティアの居住地をみると、サポートする種目の拠点となる地域からの参加が多い。バスケットの仙台89ERSは長町や富沢のスポーツ施設を使用しているため、太白区の参加がおおく、koboスタが拠点の楽天イーグルスでは宮城野区がトップとなるほか、地下鉄やJRなど公共交通機関のアクセスが良いエリアからの参加が多い。

一方、いわゆる仙台圏からの参加も着実に増えており、スポーツボランティアの経験者はほぼ県内全域に広がっている。

2. 宮城のスポーツボランティアについて

ボランティアの居住地をみると、参加・活動機会の多い仙台が中心ではあるが、全体の2割以上は主に仙台圏から参加



SV2004会員及
ネットワーク会員
440名の居城地
(仙台除く)

3. スポーツとボランティアを とりまく環境の変化

1992年 Jリーグ発足

ホームタウン制度(地方にスポーツ)

1998年 NPO法成立

市民活動が活発化

1998年 長野オリンピック

スポーツボランティアの経験

1998年前後 インターネット普及

情報が迅速に広がる

2011年 スポーツ基本法公布

支えることが明文化

2015年 スポーツ庁発足

縦から横につながる活動

2020年 東京オリンピック・パラリンピック

ボランティアへの関心アップ

3. スポーツとボランティアを とりまく環境の変化

「する」楽しさ



「する・みる・ささえる」楽しさ

「体 育」



「スポーツ」への流れ



2017年6月

「体育協会」は「スポーツ協会」へ
10月祝日

「体育の日」は「スポーツの日」へ

「体育館」は「アリーナ」へ
「競技場」は「スタジアム」へ
「する」ことから「みる」ことにも
配慮。そこに、「ささえる」ための
ボランティアが生まれました

3. スポーツとボランティアを とりまく環境の変化

スポーツの自立に向けて

スポーツ施設はコストセンターからプロフィットセンターへ

「北九州スタジアム」

国際会議場やメッセと隣接し
試合のない日も集客できる
機能も検討されている



3. スポーツとボランティアを とりまく環境の変化

スポーツの自立に向けて

スポーツ関連組織も自立へ = 総合型・ボランティアも

群馬県 新町スポーツクラブ <http://shinmachi-sc.org/>

地域で少年団を核にして総合型スポーツクラブを運営し、少年団の「人材育成システム」を活用することで、クラブ運営にも貢献

(ユースボランティアがあり、クラブ運営をささえている)

広島県 広島市スポーツ協会 <http://www.sports-or.city.hiroshima.jp//>

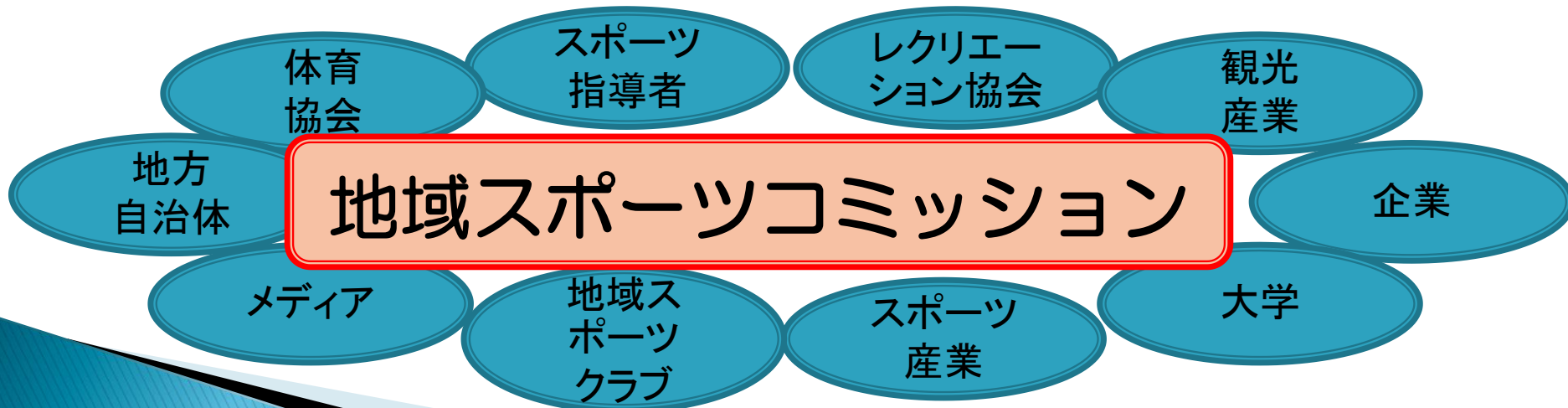
スポーツ施設の管理運営から、人材育成、スポーツイベントの運営
競技スポーツの振興、スポーツ少年団の育成振興などを担う

(ボランティア登録制度があり、プロスポーツや各区のイベントをサポートしている)

3. スポーツとボランティアを とりまく環境の変化

スポーツによる地域活性化の推進役

地方自治体、スポーツ団体、企業等が一体となり、「する」「みる」「ささえる（育てる）」スポーツや、スポーツを観光資源としたツーリズム等による地域活性化に取り組む（スポーツ庁29年概算予算請求資料より）



3. スポーツとボランティアを とりまく環境の変化

スポーツによる地域活性化の推進役

SPORTS COMMISSION SENDAI
スポーツコミッションせんだい
SINCE 2014

スポーツによる街の活性化

交流人口の拡大・地域活性化

- ◆多種多様なスポーツイベントの誘致と開催支援
- ◆スポーツを観光資源としたツーリズムの提案
- ◆スポーツイベントと連動した市民交流の推進

地域のスポーツ振興

スポーツに参加する機会の拡大

- ◆スポーツイベントの活性化・魅力向上
- ◆在仙プロスポーツとの連携促進・盛り上げ
- ◆ライフステージに応じたスポーツ活動への参加機会の拡大

スポーツを支える力の強化

スポーツを支える機会の拡大

- ◆スポーツボランティアの育成
- ◆地元企業、大学、競技団体等との連携・協働
- ◆トップアスリートとの触れ合い等による子供たちのスポーツ志向の醸成

人とまちの元気をはぐくむ「スポーツシティ仙台」

2015年
スポーツコミッションせんだい
が発足（詳細は別紙参照）

構成団体（抜粋）

宮城県・仙台市・名取市・
多賀城市・富谷市・利府町
大和町・村田町・七ヶ浜町
宮城県体育協会
宮城県レクリエーション協会
宮城県障害者スポーツ協会
宮城県商工会連合会
など

4. スポーツボランティアの可能性と未来

宮城県スポーツ推進計画（平成25年3月概要版より）

施策Ⅰ 生涯にわたるスポーツ活動の推進

こども → 基本方向3 「子どもがスポーツをみる・支える機会創出」

高齢者 → 基本方向2 「スポーツ活動機会の創出と交流の推進」

施策Ⅲ スポーツ活動を支えるための環境づくりの充実

基本方向5 スポーツボランティアの育成と支援

→ 普及・育成と活用・活動機会の情報提供・障害者スポーツボラの育成

基本方向11 プロスポーツや企業・大学と地域スポーツの好循環

共通する「スポーツボランティアの育成と活用」

（スポーツボランティア活動の普及促進）

スポーツ基本計画

- 国は、地方公共団体、大学・研究機関、スポーツ団体、民間事業者等と連携を図りつつ、スポーツボランティア活動に関する事例の紹介等の普及・啓発活動を通して、スポーツボランティア活動に対する国民の関心を高める。
- 地方公共団体においては、スポーツボランティアとして大きな貢献がある者を、例えば「スポーツボランティアマスター（仮称）」として認定しその功績を称えること等により、スポーツボランティア活動を奨励することが期待される。

5. スポーツボランティアの可能性と未来

富 谷

あったかともみやスポーツ
クラブ

仙台ベルフィーユ
ヴォスクオーレ施設
楽天二軍施設隣接

利 府

リフスポーツクラブ
グランディ・21
県サッカー場
楽天二軍ホームゲーム

多賀城

多賀城市民スポーツクラブ
ソニー仙台FC
■ 仙台89ERSスクール

大和町

総合運動公園

塩 竈

塩竈ガス体育館
ヴォスクオーレゲーム
塩釜FC

松 島

マリソル松島スポーツクラブ
松島フットボールセンター
松島ハーフマラソン

大郷町

フラップ大郷21
トヨタ東日本(ハンドボール)

大衡村

万葉の森

七ヶ浜

アクアゆめクラブ
トライアスロンイベント

名 取

BODY JUMP
■ ベガルタ仙台スクール

亘理・山本

岩 沼

レッツいわぬま
グリーンピアいわぬま

東北・宮城復興マラソン大会

4. スポーツボランティアの可能性と未来

スポーツイベント
クラブ運営/施設

地 域

- 1 スポーツボランティアは地域とスポーツ(する・みる)をつなぐ存在です
- 2 ボランティア(市民)との連携には無限の可能性ががあります
- 3 ボランティア活動は既成の枠を越えた幅広い活動です

2019年 ラグビーワールドカップ
2020年 東京オリンピック・パラリンピック

スポーツで笑顔を
未来へ



ご清聴ありがとうございました

ご不明な点は izumita@dm.mbn.or.jp までご連絡ください。
市民スポーツボランティアSV2004 ホームページもご覧下さい
<http://sv2004.jimdo.com/>